

みなさん、こんにちは！山梨県では、平成二十五年一月から国民文化祭がスタートするなど文化に対する関心が高まっています。県内には、県立美術館、博物館、考古博物館、文学館、科学館などの文化施設がありますが、この機会にお友達や家族と足を運ばれてはいかがでしょう。

### 世界遺産登録迫る！

現在、山梨県と静岡県では、本年六月の富士山の世界文化遺産登録を目指し作業を進めています。富士山は、平成十九年に「世界文化遺産候補」としてユネスコに認められました。標高三千七百七十六メートルの雄大な姿に、昔から現在まで、人々は特別な思いを寄せ、様々な関わりを持って来ました。「信仰の対象」「芸術の源泉」という顕著な普遍的価値を持つ富士山は、日本の象徴として外国でも有名になりました。まさに、富士山は、世界文化遺産にふさわしい宝物なのです。

今回は、世界遺産登録を目前にして、県立文化施設における企画展など、富士山の魅力についてご紹介いたします。



**富士山世界文化遺産登録出前講座**  
**「富士山」を世界の宝として未来へ伝えていくため、学校などで富士山を学んでいただく出前講座を実施しています。**  
連絡先（世界遺産推進課富士北麓分室）  
TEL(0555)72-4132

### 世界の宝 「富嶽三十六景」



山梨県立博物館  
(笛吹市御坂町)

歴史や美術の教科書でみなさんにもおなじみだと思えますが、**山梨県立博物館**には、日本だけではなく、世界的にも有名で貴重な江戸時代の富士山の浮世絵版画である**葛飾北斎かつしかほくさい**の「**富嶽三十六景**」(ふがくさんじゅうろっけい)の**実物**をはじめ**北斎の作品全四十六点を所蔵**しています。



葛飾北斎「富嶽三十六景」より「凱風快晴」

この作品は、北斎が、七十歳を過ぎた天保(てんぽう)元年(一八三〇)頃から数年をかけて製作されました。北斎の作品は、皆さんがびっくりするよ

うな構図や面白い仕掛けがあります。

もちろん山梨県内から見た富士山も含まれています。深い山々の間から富士山が見える「**甲州犬目峠**」(上野原市)、**鵜沢**と富士山を組み合わせた「**甲州石班沢**(かじかざわ)」(富士川町)など。例えば、「**甲州三坂水面**」には**御坂峠**から見た富士山と、河口湖に映った「**逆さ富士**」が描かれています。面白いのは、実際の富士は岩がリアルに描かれた夏の山、一方、湖に映るのは雪をかぶった冬の山。しかも映る場所が左にずれており、二つの山によって平行四辺形ができあがっています。他にも驚く作品がいくつもあります。



富士山の国やまなし国文祭マスコットキャラクター「カル、チャクン」



葛飾北斎「富嶽三十六景」より「甲州三坂水面」

また、もともとはタイトルのとおり三十六点(富嶽三十六景)の予定でしたが、人気で十点が追加されたほど江戸時代の庶民に大変親しまれていま

た。富士山だけではなく人々の生活の様子も描かれています。これらの作品を「**北斎の富嶽三十六景**」展として**六月十五日(土)～七月八日(月)**の期間展示します。ぜひ、遊びに来てください。連絡先(〇五五―二六一―二六三二)

### 信仰の山「富士山」



河口(川口)川の文字が刻まれた土器  
(滝沢遺跡出土(現富士河口湖町))

南都留郡富士河口湖町の河口地区には、富士山から伸びる道として、駿河国(静岡県)を通過する東海道と甲斐国を結ぶ古代の主要道路である官道(かんどう)「**御坂路**」が通っています。

平安時代の公式の歴史書『日本三大実録』には「貞観(じょうがん)六年(八六四)に富士山が大噴火し、富士山北麓に大きな被害をもたらしたのをきつかけに、貞観七年(八六五)に甲斐国八代郡に浅間神社がつくられた」と記されています。

富士山の噴火を鎮(しず)めるために最初に置かれた浅間神社は、この河口浅間神社の可能性が濃厚です。実物の出土品を見たり、もっと詳しいことを知りたい人は、ぜひ、**山梨県立考古博物館**(甲府市下曾根町)へ足を運んでください。

**企画展「日本の富士山」展**は七月十三日(土)～九月一日(日)、**ミニ展示**は六月十九日(水)～七月十二日(金)の期間開催します。連絡先(〇五五―二六六一―三八八二)

### 「富士山」と文学

中学一年生で勉強する「竹取物語」。その竹取物語には、**かぐや姫が残した不死の薬を、天に一番近い山のでつぺんで燃やしたことから、「富士(不死)」と呼ばれるようになったという話が記されています。**みなさん、ご存じでしたか？

「**走れメロス**」の作者・太宰治(だざいおさむ)は、山梨の御坂峠で過ごした日々を小説「**富嶽百景**」(ふがくひゃっけい)に書きました。「**富士には月見草がよく似合ふ**」という有名な一節。これら、文学に描かれた様々な富士山を紹介する**特設展「富士山と文学」**を



山梨県立文学館  
(甲府市貢川)

**山梨県立文学館**で**四月二十七日(土)～七月七日(日)**の期間開催します。文学館で富士山ネタをゲットしよう！ぜひ、遊びに来てください。お待ちしています。連絡先(〇五五―二三五一―八〇八〇)

☆**県立美術館、博物館、考古博物館、文学館**は、**小学校、中学生の方は土曜日や夏休み期間中(7月10日～8月31日)は無料で施設を利用できます！**  
**家族やお友たちと遊びに来てね！**